

| | |
|--------------------|--|
| 科目名称 | 地域保健スポーツ医療概論と演習（1組） |
| 授業コード | BH233 |
| 英語名称 | Community health and sports medicine |
| 学期 | 2024年度後期 |
| 単位 | 2.0 |
| 担当教員 | 佐藤 勉, 二神 弘子 |
| 記入不要 ナンバリングコード | |
| 授業の概要 | <p>柔道整復師（佐藤、二神）、および鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師・スポーツアロマトレーナー・介護支援専門員（二神）としての臨床および実務経験を生かして、地域医療およびスポーツ指導に必要な知識や実技について演習形式で授業を展開し、「医師や関連医療職種との連携を円滑に実践するため、医療人として臨床現場で実践可能な知識の獲得を目指す。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会における柔道整復師の役割と活動について講義する。 ・療養費の仕組みを理解させ、地域医療への役割と地域に根付く柔道整復師の活動分野を概説する。 ・スポーツにおける外傷の処置やスポーツ現場におけるテーピング固定法の実際、さらに手技療法の方法論と実践を演習する。 ・救急法を習得する。 |
| 科目に関連する実務経験と授業への活用 | <p>柔道整復師において、これまでに学んだ柔道整復学や解剖学で得られた知識に対し、再度理解を深める教育を行い、現場における実践の方法からマッサージ、テーピングや運動療法の実務経験を活かしていく。さらに日本コアコンディショニングベーシックインストラクターの資格をいかしストレッチポールやペアストレッチを講義していく。</p> <p>佐藤勉 二神弘子 （柔道整復師、日本コアコンディショニングベーシックインストラクター）</p> |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ディプロマ・ポリシーに掲げる「柔道整復師として、他者と協同して問題を解決するための能力を身につけている」、「人々の健康および柔道整復の発展に貢献しうる主体的な学修能力を身につけている」ことを実現するために、本科目ではカリキュラム・ポリシーに掲げる「より広い保健医療福祉分野の知識・技術を学ぶ」、「トレーナーの社会的役割および知識・技術について学ぶ」ことを目的とする。 <p>具体的には</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持を目標とし、地域住民に対しての健康作りのための体操、地域でのスポーツ競技のトレーナー活動などについて理解する。 ・柔道整復師の業務領域を理解し地域と関わり、医療の一端を担い国民社会に広く受け入れられる方法を身につける。 ・スポーツ外傷と傷害の検査法や治療法を身につけ実践できる。 |
| 計画・内容 | <p>柔道整復師、JATI指導員（佐藤、二神）、および鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師・スポーツアロマトレーナー・介護支援専門員（二神）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業の進め方・地域におけるスポーツ指導についてレポート（ガイダンス内容のまとめ）（教室 とる）担当教員：佐藤、二神 2 計測（身長、体重、BMI、棘果長、転子果長、周囲など）担当教員：佐藤、二神 |

| | |
|----------------|--|
| 計画・内容 | <p>3 計測（身長、体重、BMI、棘果長、転子果長、周囲など） 担当教員：佐藤、二神</p> <p>4 ストレッチポール、バランスボード 担当教員：佐藤、二神</p> <p>5 ストレッチポール、バランスボード 担当教員：佐藤、二神</p> <p>6 トレーニング 担当教員：佐藤、二神</p> <p>7 トレーニング 担当教員：佐藤、二神</p> <p>8 キネシオテーピング 担当教員：佐藤、二神</p> <p>9 キネシオテーピング 担当教員：佐藤、二神</p> <p>10 マッサージ 担当教員：佐藤、二神</p> <p>11 マッサージ 担当教員：佐藤、二神</p> <p>12 ストレッチ 担当教員：佐藤、二神</p> <p>13 ストレッチ 担当教員：佐藤、二神</p> <p>14 「地域におけるスポーツ指導の実際」高齢者，障がい者，児童，スポーツ経験の少ない成人・多い成人，など対象が複数まじったりしても，みんなで楽しく健康づくりできるようなアイデアを考え発表する。 担当教員：佐藤、二神</p> <p>15 地域におけるスポーツ指導の実際」高齢者，障がい者，児童，スポーツ経験の少ない成人・多い成人，など対象が複数まじったりしても，みんなで楽しく健康づくりできるようなアイデアを考え発表する。 担当教員：佐藤、二神</p> |
| 授業の進め方 | <p>絶えず勉強し日常多くの症例に遭遇する臨床体験する。身体測定、スポーツテーピング、手技療法の演習は実習形式で行う。</p> <p>非対面の場合はzoomを用いて講義を進めていく、その時に学生への質問も行う。 毎週レポート課題を出し提出してもらい、発表もしてもらう。</p> |
| 能動的な学びの実施 | 該当しない |
| 授業時間外の学修 | <p>実技の練習をし、不明な点をまとめておくこと(各回1-2時間)</p> <p>授業時間外学習(合計60時間程度)</p> <p>予習：その日行う範囲を事前に調べておく事 復習：その日行った事をまとめておく</p> |
| 教科書・参考書 | 授業のつど必要に応じて資料は配布する。 |
| 成績評価方法と基準 | <ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 80%の出席率を求める (25%) ・レポート提出 (25%) ・発表 (50%) |
| 課題等に対するフィードバック | 実技練習ができるように、資料配布等をおこなう。 |
| オフィスアワー | CampusSquare参照 |

| | |
|------------------------------------|---|
| 留意事項 | ・人体の解剖学的構造を常に頭に入れさせる。 ・将来自分が柔道整復師として、どのような分野に関わりたいかを考えさせる。 |
| 非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」 | zoomで講義を行います。 出席（25%）、課題点（25%）、発表（50%）にて成績をつけます。 |

| | |
|--------------------|--|
| 科目名称 | 地域保健スポーツ医療概論と演習（2組） |
| 授業コード | BH233B |
| 英語名称 | Community health and sports medicine |
| 学期 | 2024年度後期 |
| 単位 | 2.0 |
| 担当教員 | 佐藤 勉, 二神 弘子 |
| 記入不要 ナンバリングコード | |
| 授業の概要 | <p>柔道整復師（佐藤、二神）、および鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師・スポーツアロマトレーナー・介護支援専門員（二神）としての臨床および実務経験を生かして、地域医療およびスポーツ指導に必要な知識や実技について演習形式で授業を展開し、「医師や関連医療職種との連携を円滑に実践するため、医療人として臨床現場で実践可能な知識の獲得を目指す。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会における柔道整復師の役割と活動について講義する。 ・療養費の仕組みを理解させ、地域医療への役割と地域に根付く柔道整復師の活動分野を概説する。 ・スポーツにおける外傷の処置やスポーツ現場におけるテーピング固定法の実際、さらに手技療法の方法論と実践を演習する。 ・救急法を習得する。 |
| 科目に関連する実務経験と授業への活用 | <p>柔道整復師において、これまでに学んだ柔道整復学や解剖学で得られた知識に対し、再度理解を深める教育を行い、現場における実践の方法からマッサージ、テーピングや運動療法の実務経験を活かしていく。さらに日本コアコンディショニングベーシックインストラクターの資格をいかしストレッチポールやペアストレッチを講義していく。</p> <p>佐藤勉 二神弘子 （柔道整復師、日本コアコンディショニングベーシックインストラクター）</p> |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ディプロマ・ポリシーに掲げる「柔道整復師として、他者と協同して問題を解決するための能力を身につけている」、「人々の健康および柔道整復の発展に貢献しうる主体的な学修能力を身につけている」ことを実現するために、本科目ではカリキュラム・ポリシーに掲げる「より広い保健医療福祉分野の知識・技術を学ぶ」、「トレーナーの社会的役割および知識・技術について学ぶ」ことを目的とする。 <p>具体的には</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持を目標とし、地域住民に対しての健康作りのための体操、地域でのスポーツ競技のトレーナー活動などについて理解する。 ・柔道整復師の業務領域を理解し地域と関わり、医療の一端を担い国民社会に広く受け入れられる方法を身につける。 ・スポーツ外傷と傷害の検査法や治療法を身につけ実践できる。 |
| 計画・内容 | <p>柔道整復師、JATI指導員（佐藤、二神）、および鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師・スポーツアロマトレーナー・介護支援専門員（二神）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業の進め方・地域におけるスポーツ指導についてレポート（ガイダンス内容のまとめ）（教室 とる）担当教員：佐藤、二神 2 計測（身長、体重、BMI、棘果長、転子果長、周囲など）担当教員：佐藤、二神 |

| | |
|----------------|--|
| 計画・内容 | <p>3 計測（身長、体重、BMI、棘果長、転子果長、周囲など） 担当教員：佐藤、二神</p> <p>4 ストレッチポール、バランスボード 担当教員：佐藤、二神</p> <p>5 ストレッチポール、バランスボード 担当教員：佐藤、二神</p> <p>6 トレーニング 担当教員：佐藤、二神</p> <p>7 トレーニング 担当教員：佐藤、二神</p> <p>8 キネシオテーピング 担当教員：佐藤、二神</p> <p>9 キネシオテーピング 担当教員：佐藤、二神</p> <p>10 マッサージ 担当教員：佐藤、二神</p> <p>11 マッサージ 担当教員：佐藤、二神</p> <p>12 ストレッチ 担当教員：佐藤、二神</p> <p>13 ストレッチ 担当教員：佐藤、二神</p> <p>14 「地域におけるスポーツ指導の実際」高齢者，障がい者，児童，スポーツ経験の少ない成人・多い成人，など対象が複数まじったりしても，みんなで楽しく健康づくりできるようなアイデアを考え発表する。 担当教員：佐藤、二神</p> <p>15 地域におけるスポーツ指導の実際」高齢者，障がい者，児童，スポーツ経験の少ない成人・多い成人，など対象が複数まじったりしても，みんなで楽しく健康づくりできるようなアイデアを考え発表する。 担当教員：佐藤、二神</p> |
| 授業の進め方 | <p>絶えず勉強し日常多くの症例に遭遇する臨床体験する。身体測定、スポーツテーピング、手技療法の演習は実習形式で行う。</p> <p>非対面の場合はzoomを用いて講義を進めていく、その時に学生への質問も行う。 毎週レポート課題を出し提出してもらい、発表もしてもらう。</p> |
| 能動的な学びの実施 | 該当しない |
| 授業時間外の学修 | <p>実技の練習をし、不明な点をまとめておくこと(各回1-2時間)</p> <p>授業時間外学習(合計60時間程度)</p> <p>予習：その日行う範囲を事前に調べておく事 復習：その日行った事をまとめておく</p> |
| 教科書・参考書 | 授業のつど必要に応じて資料は配布する。 |
| 成績評価方法と基準 | <ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 80%の出席率を求める (25%) ・レポート提出 (25%) ・発表 (50%) |
| 課題等に対するフィードバック | 実技練習ができるように、資料配布等をおこなう。 |
| オフィスアワー | CampusSquare参照 |

| | |
|------------------------------------|---|
| 留意事項 | ・人体の解剖学的構造を常に頭に入れさせる。 ・将来自分が柔道整復師として、どのような分野に関わりたいかを考えさせる。 |
| 非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」 | zoomで講義を行います。 出席（25%）、課題点（25%）、発表（50%）にて成績をつけます。 |